

## 株主MEMO

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
定時株主総会基準日	毎年6月30日
剰余金の配当の基準日	毎年6月30日及び中間配当の支払いを行うときは 毎年12月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〔郵便物送付先〕 〔電話お問い合わせ先〕	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
	株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部)
	インターネットホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a> なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。
公告方法	公告は電子公告により行う。 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。 公告掲載URL <a href="http://www.hikaku.com/">http://www.hikaku.com/</a>

### (ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。


## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。


下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 2477

Yahoo!、MSN、Googleのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字を入れて検索してください。

   
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

 ※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900 (平日10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com

<http://www.hikaku.com/>

第6期 報告書

2008年7月1日~2009年6月30日

比較.com<sup>®</sup>

氾濫する情報の交通整理役を中立的な立場から行い、  
消費者の生活に指針を提供することで、  
社会への貢献を果たします。

「パソコンを買う」「学校を選ぶ」「旅行先を決める」  
「夕食のメニューを決める」。

私たちは常に大小の決断を下しており、毎日が比較の連続だと言えます。

インターネットが出現する前は、何か決断をする際に新聞・雑誌やテレビなどの受動的な限られた情報に頼っていました。あるいは、自らの足でお店に行ってカタログを集めたり、電話で資料請求をしたりと何かと時間や労力をかけていました。しかし、欲しいと思ったその瞬間に情報を知ることはできずに結局は勢いや勘で心細い決断を強いられてきました。

インターネット社会において、決断を素早く適確にサポートするのが比較サイトの使命だと考えております。

当社はこのようなニーズに対し、比較サイトの運営者として、中立・公正なサービスの提供を心がけるとともに、より生活に密着したサービスの提供を行いたいと考えております。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第6期決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

当社の事業領域でありますインターネット関連市場においては、拡大基調が続いております。その中で当社も、総合比較サイトとしてのメディア価値を最大にするべく、引き続きシステムの再構築、さらなるサービスの拡充をはかっております。

第4四半期には、グループとして経営資源を統合し、より効率的な高い次元でのグループシナジーを追求するため、子会社との合併を行いました。

その結果、世界的な景気の悪化、個人消費の冷え込みなど厳しい事業環境ではありましたが、前期より大幅に業績を回復させて第6期決算を迎えることができました。第7期においても、さらなる収益性の改善をはかるべく、お客様の目線に立ったサービス第一主義を徹底し、全社一丸となって業務に取り組んで参ります。

株主の皆様におきましては、何卒ご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

渡邊 哲男

### 平成21年6月期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融・資本市場の混乱、それに伴う企業業績の低迷、個人消費の冷え込みが続く非常に厳しい状況となりました。

このような状況の中、インターネット市場はブロードバンド環境の普及やモバイル端末におけるインターネット利用環境の向上により継続的な拡大傾向にあり、またインターネットを通じた商品・サービスの購入も身近なものとなり、ますますインターネットが消費者の生活の中でメディアとしての影響力を増大させております。また当社グループの主要な事業領域であるインターネット広告市場においては、インターネットの広告媒体としての存在価値が既存の広告媒体を凌ぐ高まりを見せております。しかしながら、企業業績の低迷による広告出稿の手控えがインターネット広告市場においても広がり、厳しい事業環境となりました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、主要事業であるインターネット広告事業において、総合比較サイト『比較.com』を中心とした当社が運営するウェブサイトの広告媒体としての価値を高めるため、サービスの見直しをはかり、収益性の低いサービスを整理し、より収益性の高いサービスへの選択と集中を行いました。提供サービス数を精査し、各サービス内容のさらなる充実やリニューアル、ショッピング比較サービスの検索機能の整備を始めとしたシステム再構築を行うなど、ユーザーの利便性の向上につとめることで当社の運営するウェブサイトの広告媒体としての価値向上と収益性の向上を目指した事業展開をはかりました。その結果、平成21年6月度においては、月間ユニークユーザー数約92万人、総ページビュー数約995万ページビューとなりました。

アプリケーションサービス事業におきましては、引き続き堅調な推移を見せ、今期末利用宿泊施設数は1,600件を突破しております。また3つの海外宿泊予約サイトを含む、10の宿泊予約サイトと新たにシステム連携を行い、利便性の向上につながりました。平成21年4月には、連結子会社であった株式会社プラスアルファ及びもっとネクスト株式会社を吸収合併し、グループとして経営資源を集約させ、

さらなるシステム・商品開発の強化、お客様へのサービスの向上をはかりました。

オンライントラベル事業におきましては、平成20年9月より海外ホテル予約サービスを開始し、新たな収益源を確保するとともに、検索スピードの向上、検索ステップの簡素化などシステム改善に取り組み利便性の向上をはかりました。平成21年3月には国内ホテル総合予約サービス事業を譲受け、収益源の多様化を進めました。さらに平成21年4月にはグローバルトラベルオンライン株式会社が商号を「予約.com株式会社」と改め、質の高い情報とサービスをワンストップで提供する総合旅行予約サイトの構築を進めました。

その他事業におきましては、平成20年11月に株式会社ヒメナ・アンド・カンパニーの全株式を取得し、遺伝子情報に基づいた各種情報の提供サービスという今後の成長が見込まれる新領域への取組みも開始いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は725,698千円（前期比17.4%増）、営業損失は24,982千円（前期は96,856千円の営業損失）、経常損失は20,289千円（前期は89,190千円の経常損失）、当期純損失は17,845千円（前期は174,142千円の当期純損失）となりました。

### 平成22年6月期の見通し

次期（平成22年6月期）の当社グループの見通しにつきましては、インターネット広告事業及びアプリケーションサービス事業が順調に成長することで、連結売上高861百万円、連結営業利益30百万円、連結経常利益30百万円、連結当期純利益は6百万円を見込んでおります。予約.com株式会社につきましては前期から構築してきた仕組みを活用して、売上増加を見込んでおります。

また、当社単体の業績見通しに関しましては、インターネット広告事業において、引き続き当社の運営するウェブサイトの広告媒体としての価値向上と収益源の多様化をはかるべく、サービスの改善と開発及びさらなる内容充実、グループのシナジー効果に注力し、売上高788百万円、営業利益88百万円、経常利益88百万円、当期純利益64百万円を見込んでおります。

### 財務ハイライト



# Business Model

## ビジネスモデル

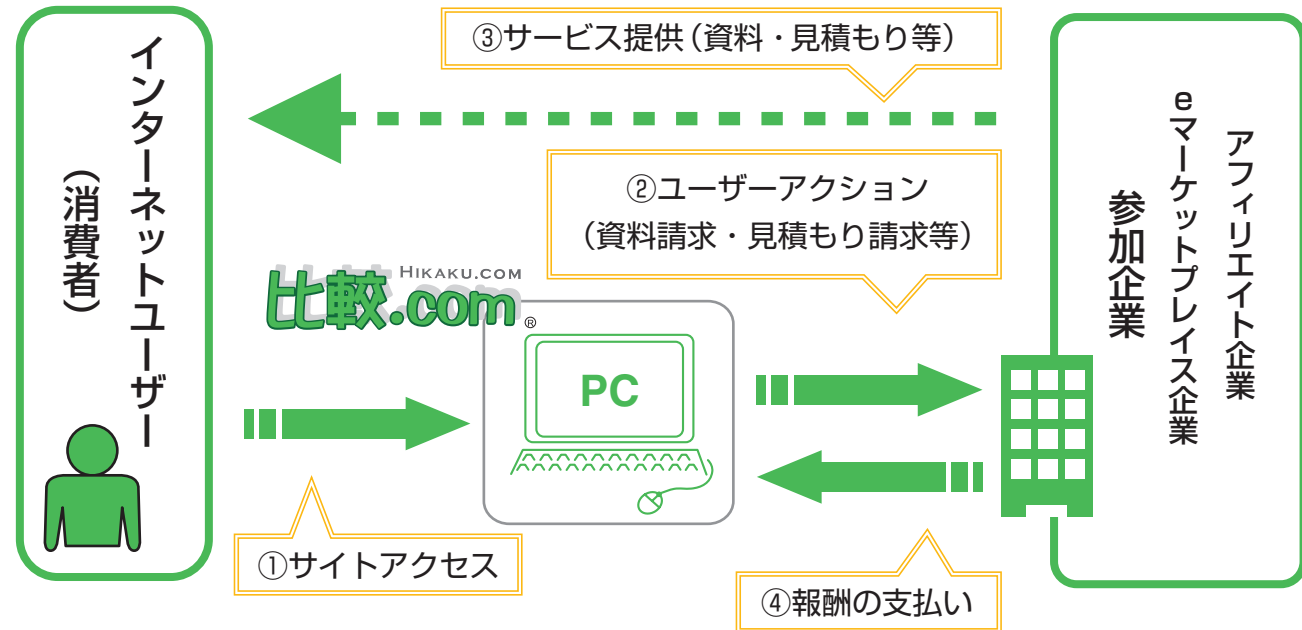
当社グループは、当社及び連結子会社3社（予約.com株式会社、株式会社ヒメナ・アンド・カンパニー、比較.comサービス株式会社）の計4社で構成されており、事業内容は、主に3事業に分かれております。

まず、インターネット広告事業として総合比較サイト『比較.com』を中心とした広告媒体の運営、アプリケーションサービス事業として、主に宿泊施設に対して宿泊予約サイトコントローラ『手間いらず!』の提供、そして、オンライントラベル事業として海外旅行商品のオンライン販売及び国内ホテル総合予約サービスの提供を行っております。

事業別のビジネスモデルは以下の通りです。

### インターネット広告事業

当事業は、「購入意欲の強い消費者」をサイトに集め、その広告に対する成果に応じて参加企業及びアフィリエイト企業、eマーケットプレイス企業より報酬を受けるアフィリエイト広告業務を中心としたビジネスモデルを構築しております。

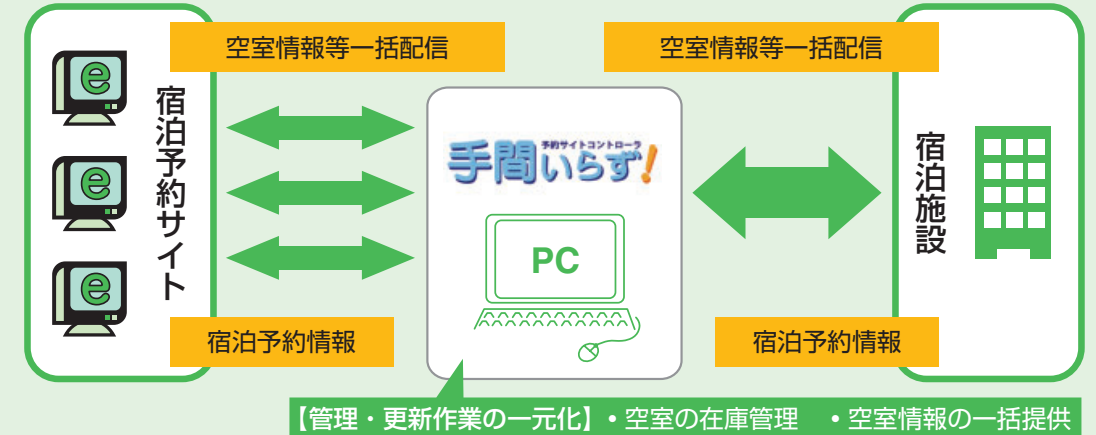


# Business Model

## ビジネスモデル

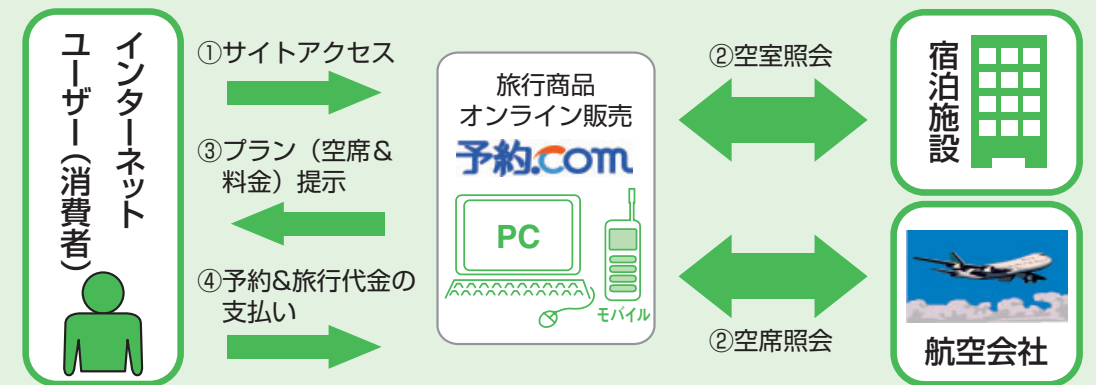
### アプリケーションサービス事業

当事業は、主にホテルや旅館等の宿泊施設に対して、宿泊予約サイトコントローラ『手間いらず!』を中心としたアプリケーションの提供を行っております。



### オンライントラベル事業

当事業は、主にPC及びモバイルのウェブサイトを通じて旅行商品のオンライン販売を展開し、宿泊施設及び航空券のリアルタイム空室・空席照会、即時予約、即時決済のワンストップサービスを提供しております。



# Business Activities

## トピックス

### グローバルトラベルオンライン株式会社 海外ホテル予約サービス開始

アジア主要13都市の取扱いから開始いたしました。その後、徐々に対応都市・ホテル数を増やし、2009年6月末時点では、700都市・16,000ホテルの予約が可能になりました。

### 株式会社プラスアルファ 海外の宿泊予約サイトとの連携開始

株式会社プラスアルファの主要製品である『手間いらず!』は、世界第2位のオーストラリアを拠点とするオンライン総合旅行会社Orbitz Worldwideが運営する、海外の宿泊予約サイト『Rates To Go』と連携を開始いたしました。その他、『VENERE.COM』『Agoda』の2つの海外の宿泊予約サイトとの連携も開始いたしました。

# 2008

7月

8月

9月

10月

11月

12月

### 比較.com株式会社 FX (外国為替証拠金取引) 比較サービスにて過去最高を更新



日経平均株価がバブル後最安値を更新し、円独歩高が進み市況が落ち込む中、『比較.com株式会社 FX (外国為替証拠金取引) 比較』サービスにて10月の月間口座開設申込件数及び資料請求件数が前月比約2.5倍となり、2004年のサービス開始以来、過去最高を更新いたしました。その後も口座開設件数、資料請求件数ともに好調に推移し、2009年1月には、再び過去最高を更新いたしました。

### 株式会社ヒメナ・アンド・カンパニー 株式取得 (子会社化)

株式会社ヒメナ・アンド・カンパニーは、消費者向けに遺伝子情報に基づいた各種情報の提供サービスを行っております。



# Business Activities

## トピックス

### 比較.com株式会社 ショッピングサービスにて商品クリック数が過去最高を更新

景気の低迷が続く中、少しでも安く商品を購入したいという消費者の節約志向から、価格比較サイトの需要が高まりました。商品クリック数が2008年7月に比べ、約2.5倍に伸び、2004年のサービス開始以来の過去最高を更新いたしました。



# 2009

1月

2月

3月

4月

5月

6月

### 国内ホテル総合予約サービス事業を譲受け

100%子会社のグローバルトラベルオンライン株式会社において、国内ホテルの代行予約を受付けるコールセンター『ビジネスホテル予約センター』、ホテル予約サイト『マル得ホテル予約』、法人向け宿泊サイト『ホテル特約倶楽部』の3サービスを含む国内ホテル総合予約サービス事業を譲受けました。



# Business Activities

## トピックス

### グローバルトラベルオンライン株式会社 「予約.com株式会社」に商号変更



より強力なブランド構築をはかるため、商号、ウェブサイト名ならびにサイトURLを変更いたしました。海外ホテル予約サービスの開始、さらに国内ホテル総合予約サービスの追加に引き続き、今後もより幅広いニーズに応えられる総合旅行予約サイトを目指して参ります。

# 2009

1月

2月

3月

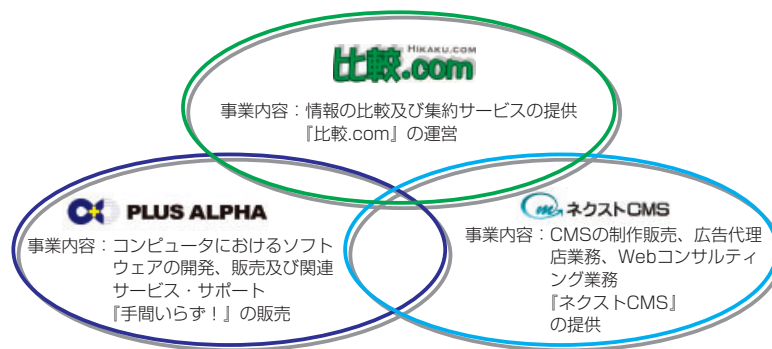
4月

5月

6月

### 連結子会社 株式会社プラスアルファ及びもっとネクスト株式会社との合併

当社グループとして経営資源を集約させ、さらなるシステム・商品開発の強化、お客様へのサービス向上をはかるため、連結子会社2社の吸収合併を行いました。



# Business Activities

## トピックス

### 株式会社ヒメナ・アンド・カンパニー “血液のいらない” 血液型検査キット『ABO式血液型遺伝子検査キット』を発売

DNA配列の違いから血液型を判別する、血液型検査キットを発売いたしました。従来の血液型検査のように、血液を採取する必要がなく、自宅で簡単、安全に検査をすることが可能です。



### 比較.com株式会社 『手間いらず!』利用宿泊施設数1,600件突破

宿泊予約サイトコントローラ『手間いらず!』を利用する宿泊施設が、1,600件を突破いたしました。業界No.1のシェア\*を維持しております。

\*自社調べ

# 2009

1月

2月

3月

4月

5月

6月

### 予約.com株式会社 『予約.comモバイル』開設 第一弾は海外ホテル予約サービス

海外旅行予約サイト『予約.com』のモバイル版サイトを開設いたしました。定額制通信サービスの普及に伴い、モバイルをPC同様に使いこなす方が増えており、旅行予約においてもモバイルサイトの利用率が高まると考えております。今後、ダイナミックパッケージ予約までが可能な、総合旅行予約モバイルサイトの構築を目指して参ります。



# Financial Data

## 連結財務諸表

### □ 連結貸借対照表

科目	当期	前期
	2009年6月30日現在	2008年6月30日現在
(資産の部)		
流動資産	1,333,603	1,367,449
現金及び預金	1,160,253	712,320
売掛金	105,310	98,993
有価証券	—	500,000
前渡金	5,865	352
前払費用	5,471	5,077
未収入金	1,670	47,640
繰延税金資産	58,339	3,429
その他	280	725
貸倒引当金	△3,588	△1,091
固定資産	412,651	412,896
有形固定資産	0	1,490
建物	2,167	2,167
減価償却累計額	△2,167	△2,167
工具、器具及び備品	6,013	7,112
減価償却累計額	△6,013	△5,622
無形固定資産	355,314	351,567
のれん	352,158	339,296
ソフトウェア	0	11,665
その他	3,156	605
投資その他の資産	57,337	59,838
差入敷金保証金	55,256	57,789
繰延税金資産	1,693	650
その他	4,507	5,361
貸倒引当金	△4,120	△3,963
資産合計	1,746,254	1,780,345

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2009年6月30日現在	2008年6月30日現在
(負債の部)		
流動負債	123,131	147,416
買掛金	4,645	5,614
未払金	57,095	44,652
未払費用	11,975	12,348
未払法人税等	3,208	24,337
未払消費税等	5,992	3,470
前受金	2,044	3,893
預り金	37,602	53,100
その他	567	—
負債合計	123,131	147,416
(純資産の部)		
株主資本	1,617,544	1,629,964
資本金	709,262	706,550
資本剰余金	1,000,262	997,550
利益剰余金	△91,980	△74,135
新株予約権	5,578	2,964
純資産合計	1,623,122	1,632,929
負債純資産合計	1,746,254	1,780,345

# Financial Data

## 連結財務諸表

### □ 連結損益計算書 (要旨)

科目	当期	前期
	2008年7月1日～ 2009年6月30日	2007年7月1日～ 2008年6月30日
売上高	725,698	617,974
売上原価	92,771	113,575
売上総利益	632,926	504,398
販売費及び一般管理費	657,909	601,254
営業損失	24,982	96,856
営業外収益	4,696	7,690
営業外費用	3	24
経常損失	20,289	89,190
特別利益	298	1,858
特別損失	29,344	53,565
税金等調整前当期純損失	49,335	140,897
法人税、住民税及び事業税	24,461	35,764
法人税等調整額	△55,951	△2,519
当期純損失	17,845	174,142

(単位：千円)

### □ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

科目	当期	前期
	2008年7月1日～ 2009年6月30日	2007年7月1日～ 2008年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,067	△ 3,515
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 60,616	△ 150,773
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,483	△ 3,900
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△ 27,066	△ 158,189
現金及び現金同等物の期首残高	1,177,320	1,335,509
現金及び現金同等物の期末残高	1,150,253	1,177,320

(単位：千円)

## 単体財務諸表

### 貸借対照表 (要旨)

(単位: 千円)

科目	当期	前期
	2009年6月30日現在	2008年6月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	1,172,977	945,025
固定資産	528,914	779,155
資産合計	1,701,891	1,724,180
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	77,833	39,307
負債合計	77,833	39,307
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	1,618,480	1,681,909
資本金	709,262	706,550
資本剰余金	1,000,262	997,550
利益剰余金	△ 91,044	△ 22,190
新株予約権	5,578	2,964
純資産合計	1,624,058	1,684,873
負債・純資産合計	1,701,891	1,724,180

### 損益計算書 (要旨)

(単位: 千円)

科目	当期	前期
	2008年7月1日～ 2009年6月30日	2007年7月1日～ 2008年6月30日
売上高	439,304	336,623
売上原価	54,549	87,276
売上総利益	384,755	249,346
販売費及び一般管理費	396,625	358,339
営業損失	11,869	108,992
営業外収益	28,285	29,388
営業外費用	10	24
経常利益又は経常損失 (△)	16,404	△ 79,627
特別利益	298	1,485
特別損失	142,628	44,471
税引前当期純損失	125,925	122,613
法人税、住民税及び事業税	1,634	1,026
法人税等調整額	△ 58,705	—
当期純損失	68,854	123,639

### 株主資本等変動計算書 当期 (2008年7月1日～2009年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
2008年6月30日 残高	706,550	997,550	△ 22,190	1,681,909	2,964	1,684,873
事業年度中の変動額						
新株の発行	2,712	2,712	—	5,425	—	5,425
当期純損失	—	—	△ 68,854	△ 68,854	—	△ 68,854
株主資本以外の項目の事業年度中の 変動額 (純額)	—	—	—	—	2,613	2,613
事業年度中の変動額合計	2,712	2,712	△ 68,854	△ 63,429	2,613	△ 60,815
2009年6月30日 残高	709,262	1,000,262	△ 91,044	1,618,480	5,578	1,624,058

## 株式の状況 (2009年6月30日現在)

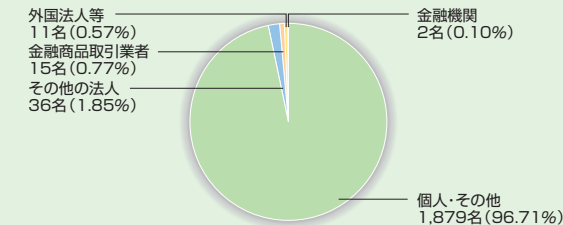
### 株式の状況

発行可能株式総数	100,000株
発行済株式総数	32,382株
株主数	1,943名

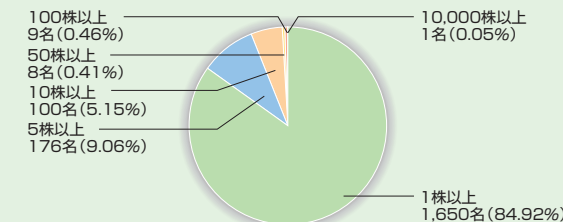
### 大株主の状況 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
渡邊 哲男	24,730	76.36
福岡 範洋	654	2.01
中尾 彰宏	385	1.18
山口 憲一	229	0.70
日本証券金融株式会社	174	0.53
マネックス証券株式会社	116	0.35
伊藤 登	113	0.34
北川 浩	100	0.30
峰崎 揚右	100	0.30
野村證券株式会社	90	0.27

### 所有者別株主分布状況



### 所有株数別株主分布状況



## 会社概要 (2009年6月30日現在)

■会社名	比較.com株式会社 (Hikaku.com Corporation)
■本社所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル7F
■設立	2003年8月4日
■資本金	7億926万円
■代表取締役社長	渡邊 哲男
■従業員数	46名
■主な事業内容	情報の比較及び集約サービスの提供

### 役員

(2009年6月30日現在)

代表取締役社長	渡 邊 哲 男
取締役	峰 崎 揚 右
取締役	中 尾 彰 宏
取締役	鈴 鹿 勝 章
監査役	風 間 常 勸
監査役	松 澤 進
監査役	林 謙 讓